

# 東海道五十三次を往く

第13回

## 興津宿

峠越えの旅人を癒す  
風光明媚な宿場町

東海道折りの難所である薩埵(さつた)峠を前に、旅人が小休止したのが間の宿・西倉沢だ。細い路地の両側には昔ながらの建物が並び、往時の雰囲気を楽しむことができる。由比宿から2里12町(約8km)に位置する興津宿は、甲斐に通じる見延道の分岐があり、交通の要衝として栄えた地。本陣跡は石碑が残るのみで宿場の名残は少ないが、明治時代に要人が別荘地として愛した、穏やかな街並みが続く。



### 興津川の干潟

歌川広重が描いたのは、興津川の干潟を渡る人々。現在は橋の上から、往時と同じ風景を望む。



### 興津からの街並み

東海道は旧国道1号線として整備されたため江戸の名残は少ないが、昭和中期の家屋や看板などレトロな雰囲気が楽しめる。



### 興津宿公園

伝馬所跡地に整備された公園。明治元年12月当時の興津宿宿割地屋号が描かれた案内板も。



### 寺沢・西倉沢地区

寺沢・西倉沢地区の旧街道は、道幅が狭く、往時の面影が残る。歴史を感じさせる建造物を眺めつつ進みたい。



### 名主の館・小池邸

長年この地で名主を務めた小池家の母屋では、明治時代の伝統的な民家の造りや石垣を見ることができる。国登録有形文化財。



### 薩埵(さつた)峠

歌川広重の絵では由比宿として描かれている薩埵峠だが、実際には由比宿からかなり離れている。旧坂の先には展望台が。



誰でも使える杖がありがたい

## 間の宿 西倉沢

由比宿から薩埵峠に向かう途中の寺沢・西倉沢地区。西倉沢は峠越えを控える旅人向けの茶屋や宿が集まる間の宿であった。



### 脇本陣水口屋跡 東本陣跡・西本陣跡

脇本陣であった水口屋は、旅館として昭和60年まで約400年続いた。現在ではギャラリーとして貴重な資料を展示している。

## 食

### 松華堂 葵

(6品) 1,800円

煮物、焼物、造り、蒸物、揚物、季節の品の6品に白飯、お新香、味噌汁が付く。別棟で宿泊も可能。



### 和食・旅館 松寿(しょうじゅ)

☎054-369-0655 静岡県静岡市清水区興津中町1219  
営業11時~14時 / 16時~21時 休火曜(祝日の場合は翌日)  
<https://syoujuju.jimdo.com/>



### 昔ながらの商店

旧街道には、ガラスの引き戸が昔懐かしい商店が並ぶ。歩道も整備され、平坦なので歩きやすい。

興津宿は日本橋から数えて17番目の宿場町。古くは交通の要衝として栄えた街並みを、ミスモ編集部がご紹介いたします。

いざ、参りましょう!



### 点心 1個140円+税

興津駅前の菓子処。やぶ北茶餡が香り高い点心はお土産にも。

御菓子司 名物屋 ☎054-369-1818  
営業8時30分~19時 休水曜  
<http://meibutuya.web.fc2.com/>



### 献上銘菓 宮様まんじゅう 25個入り 600円

明治30年創業。宮様にも愛された一口サイズの酒まんじゅう。

宮様まんじゅう本舗 静岡県静岡市清水区興津本町27-1  
潮屋 ☎054-369-0348  
営業8時~19時 休火曜  
<http://www.miyasamamanju.com/>

## おみやげ